

<p>会 議 名 (打合せ・委員会・部会)</p> <p>平成 29 年度 第 2 回 ダイバーシティ推進委員会</p>	<p>開催日時</p> <p>開催場所</p>	<p>2017 年 7 月 3 日 (月) 14:00～16:00</p> <p>日本印刷会館 4 F ・ 東印工組会議室</p>
<p>出席者 (敬称略) (順不同)</p>	<p>滝澤光正所管副理事長、小野綾子委員長、古木直人副委員長、本田直子・今井孝治(千代田)・福田祥子(浅草)・清水朋子(江東)・武智美樹(城南)・近藤起久子・東 淑恵各委員</p> <p><オブザーバー>金澤克明 (株式会社印刷出版研究所)</p> <p><事務局>小池担当 (全印工連)、永野担当</p>	
<p>議 題 ></p> <p>決定事項 ></p>	<p>第 3 回委員会 (7/7) のスケジュール</p> <p>事務局より、7 月 7 日開催の第 3 回委員会運営スケジュールの説明が行われ、異議なく了承された。</p> <p>つづいて本田委員より、山形県工組からオブザーバーで 1 名委員会と講演会に、宮城県工組から 2 名講演会に出席されることが説明され、近藤委員からは愛知県工組 CSR ・ダイバーシティ委員会委員長の山田慎二氏が委員会と講演会に出席されることが説明された。</p>	
<p>議 題 ></p> <p>決定事項 ></p>	<p>ダイバーシティ 100 選選定企業への現場視察バスツアーの開催</p> <p>事務局より、ダイバーシティの周知をしたい経済産業省と、ダイバーシティ事業の推進を行いたいという委員会の考えが一致したため、当初予定していた単独で行う工場見学会ではなく、経済産業省「ダイバーシティ経営普及アンバサダー事業」と連携し、合同でダイバーシティ 100 選選定企業への現場視察バスツアーを開催するべく、先方と企画を調整している旨の説明が行われ、異議なく了承された。</p> <p>併せて小野委員長より、視察企業は経済産業省と小野委員長・事務局で調整し決定するとの説明が行われ、異議なく了承された。</p>	
<p>議 題 ></p> <p>決定事項 ></p>	<p>第 4 回委員会 (9/15～16) のスケジュール</p> <p>事務局より、9 月 15～16 日開催の第 4 回委員会運営スケジュールの説明が行われ、異議なく了承された。会社見学会 (株式会社エフピコ、株式会社虎屋本舗の 2 社) は 9 月 15 日午後、委員会は翌 16 日午前に行う。</p>	
<p>議 題 ></p> <p>決定事項 ></p>	<p>各委員の企業における一般事業主行動計画</p> <p>各委員による自社の一般事業主行動計画を策定するうえで感じたことや問題点などを意見交換した。主な意見は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○従業員 20 人弱の企業だとサンプル数が少なく、策定に難航している。 ○行動計画策定支援ツールに数値を入力しても実態と異なったものが出てきて、参考にならなかった。 ○自社に欠けているところを改善しないと、共感できない。 ○就業規則の改定を進めており、社員の誰もが残業時間を減らしたり、有給休暇を取得しやすくするように変えていきたい。 ○女性という括りにこだわらずに、ダイバーシティの観点から策定したい。 	

議 題 ➤ 決定事項 ➤	<p>上記の意見交換を行い、今後は7月7日の委員会で各委員の一般事業主行動計画を小倉講師に添削していただき、さらにブラッシュアップを図っていくことが確認・了承された。</p> <p>機関紙「東京の印刷」掲載内容</p> <p>事務局より、機関紙「東京の印刷」での現行の連載記事「輝く女性社員」シリーズが2017年10月号で各支部一巡することから、これに代わる連載企画候補について委員に意見を募ったところ、以下のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none">○働き方改革に関係した連載が好ましい。○文末に専門家のコメントを載せると、グレーゾーンの緩和になる。 <p>その後小野委員長より、連載企画としては「ダイバーシティ経営のもとで輝く社員」を掲げ、社員にフォーカスを当てた紙面づくりを検討する旨の発言があり、異議なく了承された。</p>
次回委員会	2017年7月7日（金）13:30～14:40 ホテル佐勘（宮城県仙台市太白区）